



News Release



報道関係各位

2010年1月12日

農地法改正！ 企業の農業参入のチャンスです！ 農村×企業 連携 「やまなし企業ファームリーグ」シンポジウムのご案内

特定非営利活動法人えがおつなげて（山梨県北杜市 代表理事：曾根原久司/以下、NPO 法人えがおつなげて）は、2009年8月より、山梨県を舞台に平成21年度内閣府地方の元気再生事業として、地域内外の企業などと連携して耕作放棄地を有効活用するビジネスモデル「やまなし企業ファームリーグ」の活動を始めています。山梨県は、3,252ヘクタールの耕作放棄地を保有し、耕作放棄地率が14.7%と全国第2位となっています（第1位は長崎県）。この事業を行うことにより、10年後に県内の耕作放棄地の1/4にあたる約850haを解消することを目標としています。

まず、この事業の仕組みを構築する「ファームリーグ検討委員会」が始まりました。そして、山梨県内を5ブロックに分けて、各地域でビジネスモデルを検討する部会「ファームチーム」が活動を始め、それぞれの地域の資源を生かした、特色あるビジネスモデル案を準備し、各地との企業のマッチングを目的としたバスツアーを2010年1月中旬に実施いたします。

そしてこの度、この成果発表を含めたシンポジウムを下記のとおり開催いたします。農地法も改正施工され、農作物を生産・販売する以外にも「農」や「地域」に関連するさまざまな可能性や、注目され始めている企業と農村との連携など、農地の利活用を模索する企業や農業者にとっては、これからのビジネスや事業を考えていく上でも、きっと役立つシンポジウムと自負しています。是非、皆様のご参加をお待ちいたしております。



【シンポジウム開催概要】

日時：2010年2月10日（水）13:30～16:00 シンポジウム 13:00 開場（予定）

17:00～19:00 懇親会

場所：古名屋ホテル（山梨県甲府市）

プログラム：1. 企業ファームリーグ構想

2. やまなし企業ファームリーグ成果報告

3. パネルディスカッション

テーマ：やまなし企業ファームリーグの可能性について（予定）

参加費：無料（懇親会会費4,000円）

※詳しくはホームページへ（<http://yamanashi.farmleague.jp/>） ※「企業ファームリーグ」で検索

■本件に関するお問い合わせ、取材等に関する窓口■

特定非営利活動法人えがおつなげて [開拓館] えがおつなげての古民家

〒408-0115 山梨県北杜市須玉町大豆生田1175

TEL：0551-42-2845 FAX：0551-42-3658 WEB：<http://npo-egao.net/>

担当：野澤 nozawa@npo-egao.net

企業の農村参入



農村×企業 連携

やまなし企業ファームリーグ シンポジウム

開催日: 2010年2月10日(水)

やまなし企業ファームリーグ シンポジウム

参加者募集

開催日: 2010年2月10日(水)

会場: 甲府 古名屋ホテル

JR甲府駅から徒歩8分 <http://www.konaya.co.jp/>
山梨県甲府市中央1-7-15 Tel:055-235-1122

時間: 13:00開場 13:30~16:00(予定)

参加費: 無料(懇親会会費4,000円)

【プログラム】

1.企業ファームリーグ構想

特定非営利活動法人えがおつなげて 代表理事 曾根原久司

2.やまなし企業ファームリーグ成果報告

5つのファームチーム代表

3.パネルディスカッション

テーマ:やまなし企業ファームリーグの可能性について(予定)

パネリスト

企業、地域、行政、NPO法人から4名程度を予定。

コーディネーター

特定非営利活動法人えがおつなげて 代表理事 曾根原久司

※懇親会開催(出演者と交流できますので是非ご参加ください)

同ホテル別会場 時間17:00~19:00(予定) 会費4,000円(税込)

農地法改正。企業の農業参入促進。

平成21年12月15日施行された農地法改正と相続税納税猶予制度のポイント!

【農地法改正】

- ・貸借での参入が拡大し、一般の株式会社やNPO法人への道が大きく開かれた。
- ・出資制限が緩和、農業生産法人の要件緩和と企業が出資という形でかかわりやすくなる。
- ・法人化手法が多様になり農業関係の法人化の選択肢が広がり、多角的な経営展開が可能に。

【相続税納税猶予】

相続税の計算の基準が路線価格である為農地が流動化しなかったが、例えば企業に農地を貸すと貸与増価がとられる。



やまなし企業ファームリーグ シンポジウム

〔企業の農村参入〕

やまなし企業ファームリーグについて

全国第2位の山梨県の耕作放棄地3,252ヘクタールを資源として、地域と企業が連携して活用するための受け皿となる『やまなし企業ファームリーグ』の設立を準備中です。山梨県、NPO法人、地域農業団体等が連携し、受け入れ態勢を整えていくことで、「農商工連携モデル実施」「特徴ある産物の発見」「メンタルヘルス効果」「持続性のある社会・環境貢献活動」「社員が喜び継続する福利厚生」「社内の人間関係向上」「顔の見える安心安全な農作物・加工品」など「農」や「地域」に関連する企業とのビジネスモデル化を促進し、農村との円滑な関係づくりを担えればと考えています。また各地域での受け入れ態勢を担う「ファームチーム」が山梨県内5つのブロックで活動を開始し、各地域の特色を活かしたビジネスモデルを準備し、企業と地域とのマッチングを目的としたバスツアーを2010年1月15日(金)～1月21日(木)の間に、1ブロックごとの日帰りを実施し、この成果をシンポジウムで発表します。

●5つの地域でファームチームがチーム名もつけて企業とのマッチングバスツアーを実施。

ハケ岳エコロジヤ

太陽と水(湧水)と土の恵みあふれるハケ岳の地で、増え続ける耕作放棄地をよみがえらし、自然と人が交わりあう新たな自然文化を創造することを目的としています。開闢前後、生物、エネルギー、森林の食と資源を大切にしたいと考えています。

FUJIYAMAとま〜れ

富士山という広大な資源を背景に、都心からの利便性やリゾート地の魅力を生かした地域で、新たな地域野菜づくりや有機農業の発展農園という考え方で、さまざまな農のモデルづくりの受け入れをおこなっています。新たな可能性に挑戦し、トライしてみたい。富士山の麓大森を舞台に、さまざまな農業地、口当地野菜実践農場などにしたいと考えています。

ふ〜どフィエスタ

おも、ぶどう、ワインあふれる多様な食文化。新食農創生をよみがえらせ、地域をよみがえらせる活動にあななも参加しませんか。放っておいた土に都会から息吹をふぶくやももを中心とした地域ならではのブロックワイン(ぶどう栽培者だけに特別に許可された地産ワイン)などじっくりに書いていただきます。

えべし飯南

農産物はもちろん富士川、温泉、職人、農などまさに資源の宝庫地域。数日いただいた農産物の活用モデルづくりを目指し、地域のコーディネート態勢を整えてお持ちしています。まずはこの地域の食と資源のあれこれをご覧ください。

フルーツヴォンテュス

日本一の果実を会った新八珍果を開発し、耕作放棄地で新八珍果を栽培。これらを使った日本一のフルーツパンチを目指しています。女性の道徳に注目いただきたい農産物、果物の活用を中心とした産品づくりに取り組んでいます。

〔特定非営利活動法人えがおつなげて〕

2001年に創立された特定非営利活動法人えがおつなげては、これまで農をはじめとした地域共生型のネットワーク社会を創ることを目的に、「村・人・時代づくり」を行ってきた。山梨県北杜市白州町を中心に、北杜市増富、南アルプス、ハケ岳周辺、長野県の一部地域で、○えがおの学校、えがおの専門学校など農村都市交流マネージメントコーディネーター人材育成 ○関東ツーリズム大学など都市のニーズと地域の問題解決を学ぶネットワーク ○田舎で働き隊やえがおインターンなどの農業研修受け入れ ○空土プロジェクトや企業の畑クラブなどの企業との連携での耕作放棄地解消活動 ○山梨エネルギーファーム、木質バイオマスなどエネルギー対策 ○えがおファームでは、農村都市交流プログラムやえがおマルシェによる農作物の販売等の活動を続けてきている。

お問い合わせ・お申し込みはホームページ、E-Mail、ファクシミリで
URL:企業ファームリーグで検索 (URL:<http://yamanashi.farmleague.jp/index.html>)
E-Mail:fale@npo-egao.net
Fax:0551-42-3658

特定非営利活動法人
えがおつなげて
特定非営利活動法人えがおつなげて <http://www.npo-egao.net>
[えがおつなげての古民家]Tel:0551-42-2845

締め切り: 2010年2月8日(月)

お名前	(ふりがな)	ご住所	〒
お電話番号 (日中連絡が取れる連絡先)		E-Mail	
所属		参加会	<input type="checkbox"/> 参加します <small>(参加費参加費4,000円)</small> <input type="checkbox"/> 参加しません